

KANPE BAKING ✨
PRIMER SURFACER

ECO

特殊エポキシ樹脂系
焼付プライマーサーフェーサー

カンペ焼付プラサフECO

現場が選ぶトップクラスの性能
目指したのはプライマーとしての極み

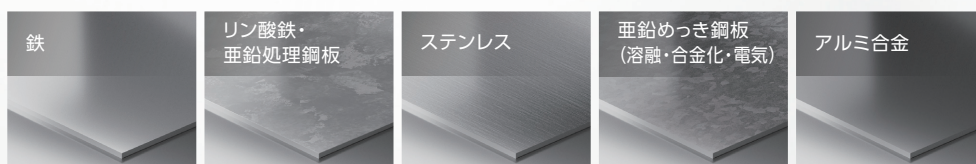
現場が選ぶ トップクラスの性能

目指したのはプライマーとしての極み

素材の多様化に伴う塗料選定の煩雑さ、製品の耐久性向上のニーズ、環境負荷の低減など、現場が抱えるさまざまな課題への解決策として「カンペ焼付プラサフECO」をご提供します。

Point 1 広範囲な素材適性

アルミ6000番台も適用可能。各種金属素材がこれ1本で完結します。



Point 2 優れた防食性

SST960時間にも耐える電着並みの防食性能。耐重塩害仕様にも適しています。

■耐塩水噴霧性 960時間

	カンペ焼付プラサフECO	従来品	他社品
試験片写真 (テープ剥離後)			
サビ幅 (mm)	2	2	2.5
フクレ幅 (mm)	0	3	4.5
テープ剥離幅 (mm)	0.5	2.5	5

試験片作製条件:【素材】リン酸亜鉛処理鋼板【下塗】各種下塗 20~30μm【セッティング】23℃×10分(W/W)【上塗】レタンECOベーク ホワイト 20~30μm【焼付】120℃×20分 (素材温度×キープ時間)

参考:	仕様	耐塩水噴霧性試験時間(目安)
	耐塩害仕様	480時間
	耐重塩害仕様	960時間

※企業・団体により、仕様の基準・規格が異なります。

Point 3 環境対応

特化則対応&低温焼付を実現。作業環境の向上と、エネルギーコストの削減が期待できます。

系統

特殊エポキシ樹脂系 焼付プライマーサーフェーサー

荷姿・色相

・容量：16kg ・色：グレー（N-7近似）

用途

金属製品、電気機器、鋼製家具、金属建材、建設機械、農機具、自動車部品等の中・下塗り

適用上塗り塗料例

- ・メラミン系：アミラックシリーズ各種
- ・アクリル系：マジクロンシリーズ各種
- ・1液ウレタン：レタンECOベーク、レタン170
- ・ふっ素：カンペフロンEX

推奨塗装仕様

上塗に「レタンECOベーク」を組み合わせることで特化則対応&低温焼付仕様が可能に

工 程	塗料名	樹脂系統	特化則対応	標準焼付温度
下 塗	カンペ焼付プラサフECO	特殊エポキシ樹脂系塗料	○	120℃
上 塗	レタンECOベーク	1液ポリウレタン樹脂系塗料	○	120℃

W/W塗装
可能

塗膜性能

項 目	条 件	評 価	結 果
光 沢	60°	—	90以上
硬 度	鉛筆法	キ ズ	H
付 着 性	1mm基盤目	残存マス目	100/100
耐 衝 撃 性	デュボン式 半径6.35mm×300g	—	50cm
耐 酸 性	5% H_2SO_4 23℃×72時間浸漬	外 観	異常なし
耐 アル カリ 性	5% Na_2CO_3 23℃×72時間浸漬	外 観	異常なし
耐 水 性	水道水 23℃×240時間浸漬	外 観	異常なし
		1mm基盤目	100/100
耐 湿 性	50℃ 95%RH以上×240時間	外 観	異常なし
		1mm基盤目	100/100
耐 中 性 塩 水 噴 霧 性	5%NaCl 35℃×960時間噴霧	外 観	異常なし
		錆 幅	2mm
		フクレ幅	0mm
		テープ剥離幅	0.5mm

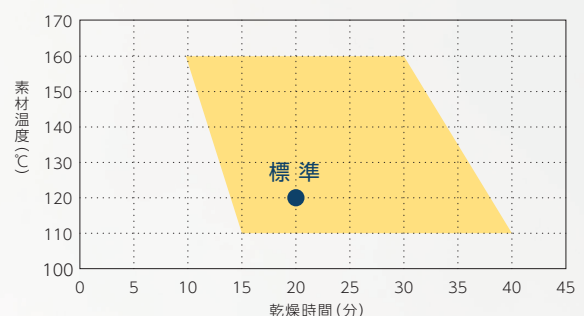
試験片作製条件：【素材】リン酸亜鉛処理鋼板【下塗】カンペ焼付プラサフECO 20～30 μm 【セッティング】23℃×10分（W/W）

【上塗】レタンECOベーク ホワイト 20～30 μm 【焼付】120℃×20分（素材温度×キープ時間）

標準塗装条件

塗装方法	エアスプレー、静電エアスプレー
希釈シンナー	スーパーエポシンナーECO各種
希釈率	30～40%
希釈粘度（23℃/岩田カップ）	15～25秒
標準焼付条件	120℃×20分（素材温度×キープ時間）
標準膜厚	15～30 μm
理論塗布量（無希釈時）	38g/㎡/10 μm

焼付温度と焼付時間・適用範囲



各種表示

消防法	危険物表示	合成樹脂エナメル塗料
	危険等級	Ⅲ
	区分	第4類 第2石油類
毒劇物表示		該当なし
有機溶剤区分		第2種有機溶剤等

シンナーの種類と適用目安

適用シンナー	塗装ブース温度(℃)			
	10	20	30	40
スーパーエボシンナーECO 超々速乾				
スーパーエボシンナーECO 超速乾				
スーパーエボシンナーECO 20				
スーパーエボシンナーECO 40				
スーパーエボシンナーECO 60				

《ご使用上の注意事項》下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

《予防策》・容器を密閉しておくこと。

- ・熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
- ・規制当局が指定する保護手袋および保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・(静電気に敏感な物質を積みなおす場合は)(製品が危険有害な気体を発生させるような揮発性の場合は)容器および受器を接地すること。
- ・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・火花を発生しない工具を使用すること。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- ・規制当局が指定する保護手袋を着用すること。
- ・取扱い後はよく洗うこと。
- ・大火災および大量にある場合：区域より退避させ、爆発の危険性に応じ、離れた距離から消火すること。
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・(必要な時以外は)環境への放出を避けること。

《応急措置》・(水がリスクを増大させる場合)火災の場合には、消火に規制当局が指定する適当な手段を使用すること。

- ・皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて取り除くこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- ・皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
- ・特別処置が緊急に必要である。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・取り扱った後、手を洗うこと。
- ・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ばく露した場合：医師に連絡すること。
- ・(緊急の処置が必要な場合)特別処置が緊急に必要である。
- ・気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・漏出物を回収すること。

《保管》・涼しい所／換気の良い場所で保管すること。

・施設して保管すること。

《廃棄》・内容物／容器を行政の規則に従って廃棄すること。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp



お近くの営業所は
こちらから！

各種カタログご覧になれます。

製品の改良等により、事前予告なしにデータ等の記載内容の変更を行う場合がありますが、これらにより生じた如何なる損害に関しましては当社は責任を負いかねます。また、本書記載のデータ等は弊社にて実施した試験に基づくものであり、保証値ではありませんので、十分な事前確認の上でご使用ください。本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。また、食品衛生法には適合していませんので、食品用器具及び容器包装(直接食品と接触する箇所)への適用の際は、注意をお願い致します。

※本カタログの内容については、予告なく変更することもありますのであらかじめご諒承ください。

(25年07月01日PKO) カタログNo.467